



# **E V 軽トラ市による地域活性化**

**軽トラ市ネットワーク**

# 軽トラ市とは？



## 【軽トラ市の仕組み】

- 元気を失った商店街の路上で定期開催
- 条件は出店料 2000円を払うこと
- 与えられたスペースで、何をするかはアイデア次第



# 全国へ広がる軽トラ市

## 【軽トラ市の歴史】

- ・ 2005 年、岩手県雫石町で発祥
- ・ 現在、全国100 か所以上実施されている

## 【人気の秘密】

- ・ 良いものを、安く買いたい消費者
- ・ 作ったものを直販したい生産者
- ・ 賑わいを創出したい商店

### 【宮崎県川南町では……】

150 台以上の軽トラックが出店。  
人口わずか 1 万 7000 人の町に、多いときで  
2 万人以上のお客さんが訪れる一大観光地  
となっている。



# 軽トラ市ネットワークでは

## 【軽トラ市の活動】

- ・「軽トラ市へ行きたい」お客様への情報提供
- ・「軽トラ市をはじめたい」という団体への協力
- ・すでに軽トラ市を実施している地域同士の連携強化
- ・軽トラ市マニュアルの無料配布

## 【軽トラ市ネットワーク ウェブサイト】

<http://www.keitoraichi.net>

軽トラ市ネット

検索





# 軽トラ市の分析

## 【なぜ軽トラックなのか？】

- ・ 荷台の高さが商品陳列にちょうど良い
- ・ 車で乗りつけて撤収も簡単という手軽さ
- ・ 生産者のほとんどが所有している



## 【軽トラ市の魅力】

- ・ 作った人との対面販売で安心安全
- ・ 生産者としても自信のある商品しか持ってきません
- ・ めずらしい野菜の調理法や栽培法などが聞ける
- ・ 伝統野菜など流通量が少ない商品との出会いがあります
- ・ リタイアした中高年の生きがいの場にもなります
- ・ 新しい交流が生まれます

## 総括すると

### 【スズキ自動車 鈴木修 会長】

「ブランド品はないけれど、手作りの品を作り手と笑顔を交わして買えるのが軽トラ市の魅力。全員参加のにぎわいの中に居ると、買い物客も参加している気になれるのです。買い物客同士の会話も弾んで温かい気持ちで家路に着くことができる。ショッピングモールではこんな気持ちにならないでしょう……。」（抜粋）





# EV軽トラ市を実施

## 【日時・場所】

平成 25 年 2 月 9 日 (土) テレビ信州様駐車場にて

## 【車 両】

ミニキャブ・ミーブトラックをはじめとした、EV 10 台

## 【集 客】

約 3000 人が来場



# E V 軽トラ市での試み

## 【E V からの電源で】

- ・ ホットコーヒーの提供
- ・ 豚汁の提供
- ・ ストーブの電源

## 【ほかにも……】

- ・ 荷台でのコンサート
- ・ 大型ディスプレイを設置





# 試乗した農家さんの声

## 【軽トラックがEV化すれば】

- ・ 早朝の作業でも周辺住民に迷惑がかからない
- ・ ポンプや農薬散布の電源として利用
- ・ 排気ガスのかかっていない、付加価値のついた野菜に
- ・ そもそも山間部ではガソリンスタンドが遠い、少ない



# 今後の構想

## 【構 想】

- ・ 軽トラ市キャラバン
- ・ 全国 軽トラ市サミット（2014年秋）

